

一般社団法人 日本私立薬科大学協会 平成 24 年度事業報告書

公益法人制度改革関連法（平成 20 年 12 月 1 日施行）に基づき、日本私立薬科大学協会は平成 24 年 4 月 1 日付けで「一般社団法人」へと移行し、新法人として新たな定款に基づき事業を開始した。

I. 事業の概要

平成 18 年度に薬学教育 6 年制が導入されたことに伴い、教育内容、実務実習、薬学共用試験及び薬学教育第三者評価の実施に係る基本的事項の検討並びに学生入学定員の遵守等について、総会、理事会及び検討委員会を中心に検討すると共に、薬学教育協議会実務実習推進委員会、全国薬科大学長・薬学部長会議及び新薬剤師養成問題懇談会（新六者懇）等が行う調査等に協力した。

個々の事業内容については次のとおりである。

1. 教育、研究のための調査研究

(1) 教育、研究体制の整備について

薬学教育 6 年制に関する諸問題（教育内容、実務実習、薬学共用試験、薬学教育第三者評価及び学生入学定員等）について、調査検討した。

また、全国薬科大学長・薬学部長会議、薬学教育協議会、薬学共用試験センター、薬学教育評価機構及び日本薬学会等における実務実習、薬学共用試験、薬学教育第三者評価の調査等に協力した。

(2) 実務実習について

本年度は 3 回目の実務実習の実施となったが、随時、実務実習に関する諸問題を検討するとともに、薬学教育協議会（実務実習推進委員会等）での検討状況について報告を受け、協会としての問題点について検討を進めた。

更に、平成 23 年度実施した実務実習を踏まえ、実施体制、実習施設との連携、実習内容、実習費等の諸問題についての改善に向けて、加盟大学に実態調査を行い、その結果については薬学教育協議会での検討に資することとした。

また、実務実習費に対する消費税の非課税化要望については、薬学教育関係 6 団体の連名で、文部科学省等へ要望書を提出することとした。

(3) 薬学共用試験について

本年度は4回目となる共用試験の実施となった。

また、薬学共用試験(CBT、OSCE)の実施状況、CBT問題の作成・管理、トラブルへの対応、緊急対応に向けた代理サーバー及び事務局の設置をはじめ具体的な事項について報告を受け、協会として検討し了承した。

(4) 薬学教育第三者評価について

薬学教育評価機構の活動状況、平成26年度評価対象大学の決定、評価者の養成・確保、評価書(自己点検書)の書き方、会費の見直し、評価手数料などについて報告を受け、協会として検討し了承した。

(5) 薬剤師国家試験問題の検討について

平成24年から実施された新薬剤師国家試験に対応するため、アンケート集計作業及び報告書の様式統一のためのシステム化を図り、7部会(物理・化学・生物、衛生、薬理、薬剤、病態・薬物治療、法規・制度・倫理、実務)における検討結果を踏まえ、国家試験問題検討委員会において調査検討を行い、各部会との整合性を図り、報告書を厚生労働省へ提出した。

また、これらを受けて開催された厚生労働省による「薬剤師国家試験事後評価部会」において、当協会「国家試験問題検討委員会」の中から2名の推薦を受け、同事後評価部会において参考人として意見を述べたところである。

2. 薬科大学協会の管理運営等

(1) 教育賞の授与について

毎年度、薬学教育に多大な貢献をし、薬学教育の進歩発展に特に功績のあった者に対し、日本私立薬科大学協会教育賞を授与しているが、本年度は3名を選考し、教育賞を授与した。

(2) 学生の入学定員及び入学者数の取扱いについて

今後の学生入学定員の遵守について協議した結果、薬学教育内容及び指導体制の一層の充実並びに実務実習実施施設の円滑な確保等からも、従来どおり入学定員と入学者数が等しくなるよう極力努めることを確認し、また、入学者数が入学定員の1.1倍以上の大学については、入学定員超過の原因及び今後の

改善策についての文書の提出を願った。

(3) 就職・採用選考活動の早期化の是正について

近年の企業の採用選考活動の早期化は、大学の教育機能の低下を招き、また、実務実習を円滑に実施するためにも、早期化是正の必要性から、平成 20 年度以降、当協会会長名で日本製薬団体連合会等へ要望書を提出してきたが、本年度は国公立大学を含めた全国薬科大学長・薬学部長会議において要望することとなったことから、当協会としての要望は行なわないこととした。

(4) 6年制薬剤師誕生キャンペーンについて

6年制薬剤師が新たに誕生したことから、薬学生の実務実習や医療現場における薬剤師職能等に対して、国民の一層の理解を得るため、薬学教育関係6団体が共催で「6年制薬剤師誕生キャンペーン」を実施した。

キャンペーンの一環として実施した「市民シンポジウム」では、薬学6年制教育の内容や医療現場における薬剤師の活躍等を紹介し、また、当日の様子は、NHKにおいて放映されるとともに、DVDを作成し各大学に配布した。

(5) 日本薬学生連盟からの後援依頼について

「第12回アジア太平洋薬学生シンポジウム」が平成25年8月、日本で開催されることに伴い、主催者である日本薬学生連盟から本協会及び文部科学省等へ後援依頼があった。

検討にあたって、シンポジウム開催に必要な資金計画に不安があること等の理由、また、文部科学省も同様の理由で後援しないとしたこと等を勘案し、本協会による後援は行なわないこととした。

(6) 各種調査資料の作成について

学生・教職員数、入試要項、学生納付金、入学志願者の動向及び卒業生の就職状況等を調査し、協会及び各大学の検討資料とした。

(7) 会報（協会だより）の刊行について

事業活動状況（諸会議議事録、各種調査結果等）、事業計画・報告、収支予算・決算及び大学紹介等について掲載し、年2回各大学へ配布した。

(8) 広報活動について

各大学の入試状況を調査し、入試案内（冊子）を作成して全国の高校（5,200校）及び予備校（200校）等へ配布した。

また、6年制薬学教育を正しく理解してもらうため、昨年引き続き「6年制薬学ガイド」を刊行し、全国の高校及び予備校等へ配布するとともに、関係団体等にも送付した。

3. 薬剤師の生涯教育

各大学における卒後研修の実態を調査し、調査結果を各大学へ配布した。

4. その他

- 平成 23 年度事業報告、決算・監査報告を承認した。
- 平成 25 年度事業計画、収支予算を決定した。

Ⅱ. 諸会議開催状況

会議名	開催月日		開催場所
(理事会)			
第1回 理事会	24. 5. 15	(火)	アルカディア市ヶ谷
第2回 理事会	24. 6. 5	(火)	アルカディア市ヶ谷
第3回 理事会	24. 6. 5	(火)	アルカディア市ヶ谷
第4回 理事会	24. 7. 3	(火)	アルカディア市ヶ谷
第5回 理事会	24. 9. 25	(火)	アルカディア市ヶ谷
第6回 理事会	24. 11. 6	(火)	アルカディア市ヶ谷
第7回 理事会	24. 11. 27	(火)	東京ガーデンパレス
第8回 理事会	25. 3. 5	(火)	アルカディア市ヶ谷
(総会)			
平成24年度第1回 総会	24. 6. 5	(火)	アルカディア市ヶ谷
平成24年度第2回 総会	24. 11. 27	(火)	東京ガーデンパレス
(役員選考幹事会)			
理事予定者選出幹事会	24.5.15	(火)	アルカディア市ヶ谷

Ⅲ. 各種委員会開催状況

委員会名	開催月日等		開催場所
部局長会議			
第31回事務局長会議	24.7.13	(金)	東京ガーデンパレス
第32回学生会部長会議	24.11.30	(金)	東京ガーデンパレス
第32回教務部長会議	24.12.14	(金)	アルカディア市ヶ谷
国家試験問題検討委員会			
薬理部会	24.5.11	(金)	アルカディア市ヶ谷
実務	24.5.12	(土)	慶應義塾大学薬学部
物理・化学・生物	24.5.19	(土)	京都薬科大学
薬剤部会	24.5.19	(土)	京都薬科大学
病態・薬物治療	24.5.19	(土)	大阪大谷大学
衛生部会	24.5.25	(金)	徳島クレメントプラザ
法規・制度・倫理	24.5.26	(土)	日本大学薬学部
第1回国家試験問題検討委員会	24.6.26	(火)	アルカディア市ヶ谷
教育賞受賞者選考委員会			
第1回受賞者選考委員会	24.7.3	(火)	アルカディア市ヶ谷
第2回受賞者選考委員会	24.11.6	(火)	アルカディア市ヶ谷
広報誌編集委員会			
第1回編集委員会	24.10.9	(火)	アルカディア市ヶ谷
第2回編集委員会	24.10.23	(火)	アルカディア市ヶ谷
第3回編集委員会	24.11.20	(火)	アルカディア市ヶ谷
第4回編集委員会	25.3.22	(金)	アルカディア市ヶ谷

IV. 調査実施項目

1. 平成23年度 薬学部經常費補助金交付額調
2. 平成23年度 卒後教育実施状況調
3. 平成23年度 薬学部卒業生進路調（平成24年3月卒業生）
4. 平成23年度 大学院修了者進路調（平成24年3月修了者）
5. 平成23年度 実務実習実態調査
6. 平成24年度 薬学部入学志願者動向調（志願者、合格者、入学者、併願校等）
7. 平成24年度 大学院入学志願者調
8. 平成24年度 薬学部学生、大学院生数調（平成24年5月1日現在）
9. 平成24年度 専任教員及び職員数調（平成24年5月1日現在）
10. 平成24年度 薬学部在学生（3年生）出身校都道府県別調
(平成24年6月1日現在)
11. 平成25年度 薬学部学生納付金調
12. 平成25年度 大学院生納付金調
13. 平成25年度 薬学部入学志願者調